

ALSOK あんしん教室「わたしたちができる防災って何だろう」

総合警備保障ALSOKによる「あんしん教室」を実施します。大地震発生時に瞬時に身の安全を確保するための行動を学び、「災害用伝言ダイヤル(171)」の実技も行います。

■日時 令和7年9月16日（火曜日） 9時35分～10時20分

■場所 中津川市立山口小学校集会室（中津川市山口 1647-21）

■出席者

・児童：1年生～3年生児童 20人

■内容

- ・今年度、山口小学校では、「豊かな体験の場」「多様な立場の人と関わる場」として、「わくわく山口小タイム」と題したオープンスクールを実施しています。この「わくわく山口小タイム」は、山口小学校の保護者だけでなく、地域の皆様にも参加を呼びかけ、地域全体に学校の教育目標や学校の教育活動についての理解を促しています。
- ・今回、「わくわく山口小タイム」の一つとして、総合警備保障ALSOK様による「あんしん教室」を実施します。激甚化する自然災害のリスクに対応した防災に特化した授業です。身の回りに潜む危険について知り、適切な行動と怪我の防止をするための行動を学び、地震などの「自然災害」から子どもの安全を守ります。授業では、様々な状況のイラストを基に、大地震発生時にどのような危険が発生するかを子ども同士で話し合い、「地震が発生したその瞬間に取るべき行動は何か」を考え、瞬時に身の安全を確保するための行動を学びます。また、「留守番中の大規模災害発生」を想定し、家庭内の減災対策や、避難場所・連絡手段等を家族と共有しておくことの重要性について学びます。さらに、「災害用伝言ダイヤル(171)」の使用方法を覚えるとともに、被災状況下で保護者が知りたい情報は何かを考え、所定の30秒以内で話す実技を行います。

お問い合わせ先

中津川市立山口小学校 担当者：吉村
電話：0573-75-2161